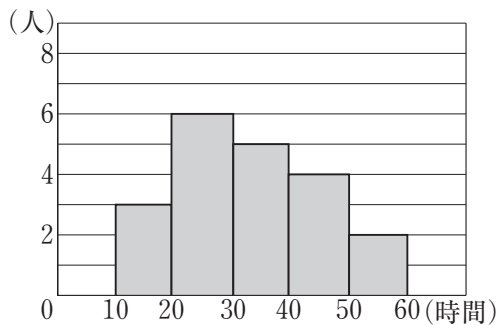


1年 18 解説	資料の活用	_____年 _____組
		名前

用語の説明

- ・ 範囲(レンジ) = (資料の最大値) - (資料の最小値)
 - ・ 相対度数 = $\frac{\text{その階級の度数}}{\text{度数の合計}}$
 - ・ 累積度数…最小の階級からある階級までの度数の合計。
 - ・ 累積相対度数…最小の階級からその階級までの相対度数の合計。
- 累積相対度数 = $\frac{\text{その階級の累積度数}}{\text{度数の合計}}$

下の図と表は、20人の生徒が冬休みに読書した時間を、ヒストグラムと度数分布表の2通りに表したものである。次の問いに答えなさい。



階級(時間)	階級値(時間)	度数(人)	(階級値)×(度数)	相対度数
以上 未満 10 ~ 20	15	3	45	0.15
20 ~ 30	ア	オ	ケ	0.30
30 ~ 40	イ	カ	コ	0.25
40 ~ 50	ウ	キ	サ	0.20
50 ~ 60	エ	ク	シ	0.10
計		20	ス	1.00

(1) 表を完成させなさい。

解答 ア…25, イ…35, ウ…45, エ…55, オ…6, カ…5, キ…4, ク…2, ケ…150, コ…175, サ…180, シ…110, ス…660

(2) 30分以上40分未満の階級の相対度数と、30分以上40分未満の階級までの累積相対度数をそれぞれ求めなさい。

解答 相対度数 = $\frac{5}{20} = 0.25$, 累積相対度数 = $0.15 + 0.30 + 0.25 = 0.70$

(3) 平均値を求めなさい。

解答 $\frac{660}{20} = 33$ 答 33時間